

令和2年度 指定管理業務総括評価票

施設担当課： 経済部 産業観光課

施設名	三沢市民の森総合運動場等
指定管理者名	NPO法人 マン・パワー
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

1. 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
総合運動場	20,449人	41,434人	新型コロナウイルスの影響で、野球・サッカー等の大会・イベント軒並み中止、遊歩道等一般来園者も減少。冬の歩くスキーは盛況であった。
趣味の家陶芸	1,715人	2,294人	コロナによる利用人数制限と新規利用者の減少。
合計	22,164人	43,728人	

2. 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	21,502	人件費	18,539
利用料金	819	維持管理費	3,280
その他	89	租税公課費	1,071
		その他	223
合計(①)	22,410	合計(②)	23,113
		収支差額(①-②)	△703

3. 総合評価に対するコメント

指定管理者	<p>全期を通して新型コロナウイルスの影響を受けての施設運用・運営となった。各種スポーツ大会・イベントの中止が相次いだほか、一般の自然環境や趣味を楽しむ個人利用・来園者も6割程度に減少した。</p> <p>利用料等収入は屋内ゲートボール場の利用料増収があり全体で基礎収入額を超過したものの、冬の豪雪による倒木処理とコロナ感染対策等による人件費・修繕費が若干予算超過となり年間収支は僅かではあるがマイナスとなった。感染、発症状況が続くなか、利用者の感染対策、安全確保に重点をおきながら、利用者の回復と経費の縮減により適正な運営を推進していく。</p>
施設担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・趣味の家において利用者からの苦情が多くあったが改善された。 ・施設点検簿が整備されており適正な管理がなされている。 ・豪雪による倒木が多数あったが、適正に処理されていた。 ・感染症対策が徹底されている。

4. 総括評価シート

評価項目		施設担当課 評価	指定管理者 評価
サービスの提供	開館日、開館時間、使用期間等は守られているか。	A	A
	利用者への接遇、服装、サービス等は適切か。	A	A
	利用者に不平等が無いよう対応しているか。	A	A
	利用料の徴収、減免手続き等は適正に行われているか。	A	A
	情報公開、個人情報の保護等は適正に行われているか。	A	A
	苦情や要望等に対して適切に対応しているか。	A	A
	施設の目的に合致したサービス・事業を行っているか。	S	S
施設の維持管理	事業計画書、基準書等を遵守した管理を行っているか。	S	S
	適正な人員配置及び管理体制となっているか。	A	A
	報告書の提出等、市への報告は適切に行われているか。	S	S
	事故、災害、救急時等の体制が整備されているか。	A	A
	外部委託の内容は適切であるか。	A	A
	設備、備品の管理、保守管理等は適切に行われているか。	S	S
	修繕は適切に行われているか。	S	S
経費等	省エネルギー、省資源等への配慮がなされているか。	A	A
	収支予算書と比較して収支状況は妥当であるか。	A	A
	経費は縮減され、または縮減に向けた努力は行われているか。	A	A
専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っているか。		A	A
総合評価		A	A

※総括評価シート区分

①評価項目

S	協定書、基準書等の遵守等に加え、より優れたサービスが提供されている。
A	協定書、基準書等に沿った適切なサービスが提供されている。
B	概ね協定書、基準書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある。
C	協定書、基準書等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある。

②総合評価

S	評価項目が全てA以上かつ半分以上がSである。
A	評価項目が全てA以上である。
B	評価項目にBが含まれている。
C	評価項目にCが含まれている。